

**日野自動車株式会社**

**アニュアルレポート 2003**

2003年3月期

*Powering Ahead*



日野自動車は、60年を越える歴史を持つ商用車メーカーであり、1973年  
以来今日まで30年間にわたって国内の大型・中型トラック市場において  
シェアNo.1の座を堅持してきました。2002年の創立60周年を機に「攻め  
の経営」への転換を図っており、私たちの行動指針となるキーワードを盛り  
込んだ『日野スピリット』を制定しました。

「志」 =夢、誠実、貢献

「姿勢」 =チャレンジ、オープンマインド、プロフェッショナル

「実行」 =スピード、知恵と工夫、チームワーク

これらのキーワードに宿る精神を“RENEW HINO”というスローガンに  
こめました。

日野グループは、“RENEW HINO”を実行していきます。

2010年の日野自動車の目指す姿を、世界の商用車市場における「存在感  
のある企業」とし、2005年度までの3ヵ年に対する新中期経営計画を策  
定、新たなる日野自動車に生まれ変わろうとしています。

## 目次

1	連結財務ハイライト	12	財務分析
2	経営者からのメッセージ	16	連結貸借対照表
4	営業概況	18	連結損益計算書
	—Powering Ahead—	19	連結剰余金計算書
	国内市場	20	連結キャッシュ・フロー計算書
	海外市場	21	連結財務諸表の注記
8	環境への取組み	27	監査報告書
10	役員	28	会社概要
11	5年間の財務サマリー	29	連結子会社及び関連会社

### 将来予測表明に関する特記

このアニュアルレポートの記載内容のうち、歴史的事実でないものは、日野自動車の将来に関する見通し及び計画に基づいた将来予測表明です。これらの将来予測表明には、既知・未知のリスクや不確定な要素などの要因が含まれており、その要因によって日野自動車の実際の成果や業績、実績などは、記載の見通しとは大きく異なることがあります。その要因には、(1)日野自動車の主要な事業領域における経済情勢、為替レート、法律、規制、政策、または政治情勢の変化、(2)タイムリーかつ顧客に受け入れられる新商品を開発する日野自動車の能力・機能をとりにくく状況の変化、(3)日野自動車の商品市場または部品・材料・資材等を調達する地域における、燃料供給の不足、交通機能のマヒ、ストライキ、作業の中断、または労働力確保が困難である状況、なども含まれています。